様式３(2020.08改)

作成日　令和　4年　4月　8日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000334
事業所名	グルーホーム導夢

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、町内会長や民生委員、近所の方や掲示板などで情報を得ているが、今年度もコロナ禍により地域の行事や清掃活動、地域の商店や飲食店などの利用、保育園児との交流も自粛が続いている。現状ではコロナの感染状況を見ながら臨機応変な対応により、散歩や初詣の再開など、地域とのつながりを保ちながら暮らす努力をしている。駐車場に自動販売機を設置して地域に還元したり、災害時に備えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	今年度もコロナ禍により書面開催としている。会議の案内及び議題内容を家族やいきいき支援センター職員に持参したり送付しているが、議事録は作成していない。現状では家族や各委員の意見の聴取が難しい状況にあるが、事前に参加予定の委員からの意見の聴取の方法を検討し、聴取した意見等を会議で話し合い議事録に反映していき、家族をはじめとして委員やいきいき支援センターに届けることを課題としている。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	コロナ禍によりメールや電話、ファックスなどで連絡を取り合う事が多くなっているが、行政担当窓口には介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝えたり、困難事例などの相談を受けたりして情報交換をしながら良好な協力関係を築いている。今年度も研修や介護フェアーは自粛している。そのため動画サイトの研修を導入する予定としている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートや業務日誌に記録して情報を共有し運営に反映させている。コロナ禍により面会規制の中、家族の協力を得ながら電話などで話し合う機会を持ち連携をしっかり保ちながら意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。日常の生活の写真や職員からの手書きのコメントを入れたお便りを毎月発刊したり、ブログ、ラインを利用して行事の様子やお知らせなどを配信し、家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で今年も書面での開催としていが、会議録が作成されていないため検討課題となっている。日常的に散歩に出掛けられる環境にあり地域行事の参加や買い物などに出かけているが踏み止まっている。お天気の良い日は、畑やプランターの水やり、ベランダや駐車場で洗濯干し、ベンチで日向ぼっこやお茶会など、なるべく外気に触れるよう心掛けている。コロナ状況を確認しながら今後は、広い駐車場を利用して外でのイベントや地域との催しなども視野に検討していく方向にある。外食が制限される中、バラエティに富んだ食事を提供できるよう一人鍋や好みのお寿司を注文したり、おやつレクではたこ焼きパーティ、カフェや居酒屋、湯上りドリンク、はちみつドリンクと炊飯器チーズケーキなど職員の発案によりコロナ禍でも楽しめる工夫をしている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	×									